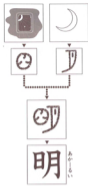


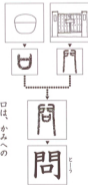
かんじとかんじがくみあわさって、つぎのきごとなんじがつくられます。かんじのくみ

あわさりがたにはつぎの四つのかたがあります。

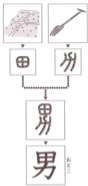
① 右からと左から



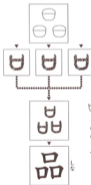
② 中にはいりこむ



③ 上からと下から



④ ちりちり

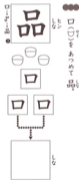


口は、かみへのこのりのことばをいれるうつわのことばです。

鳥は口で鳴く。



口(くち)をちりちり



おれいも口(くち)にいれ、夕(ゆふ)をそそぐと子(こ)のなまきた。



十(じゅう)でて口(くち)で古(ふる)。



たがやすき(カ)にいのり(口)をいれる。



矢(や)と口(くち)でちのりのしめしてはしる。知る。



# かんじのかから

あわせかんじをつくるとき、もとのかんじと.....はもう、もとのかんじではないので、これをかたちがかわるものがありましたね。それ.....かんじのかからとよぶことにします。

(かたちがすこしかわるもの)

(もとのかんじ)

人 ひと  
人  
↓  
休 やすみ  
休  
↓  
住 すむ  
住

(もとのかんじ)

木 き  
木  
↓  
林 はやし  
林  
↓  
校 こう  
校

(かたちがすこしかわるもの)

(もとのかんじ)

雨 あめ  
雨  
↓  
雲 くも  
雲  
↓  
雪 ゆき  
雪

(もとのかんじ)

木 き  
木  
↓  
林 はやし  
林  
↓  
校 こう  
校

(かたちがすこしかわるもの)

(もとのかんじ)

女 おんな  
女  
↓  
好 このむ  
好  
↓  
妹 いもうと  
妹

(もとのかんじ)

竹 たけ  
竹  
↓  
筆 ふで  
筆  
↓  
答 こたへ  
答

(かたちがすっかりかわるもの)

(もとのかんじ)

人 ひと  
人  
↓  
兄 あに  
兄  
↓  
光 ひかり  
光

(もとのかんじ)

水 みづ  
水  
↓  
池 いけ  
池  
↓  
泳 およぶ  
泳

(かたちがすっかりかわるもの)

(もとのかんじ)

刀 かたな  
刀  
↓  
前 まえ  
前  
↓  
列 れつ  
列

(もとのかんじ)

火 ひ  
火  
↓  
点 てん  
点  
↓  
照 てる  
照

手 て  
手  
↓  
打 うつ  
打  
↓  
投 なげる  
投

衣 ころも  
衣  
↓  
初 はじめる  
初



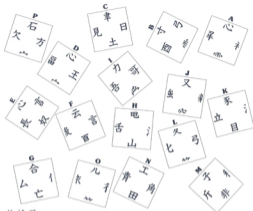
かんじがかわってかからになっても、いみはもとのかんじとかわりません。

人 ひと  
人  
↓  
兄 あに  
兄

竹 たけ  
竹  
↓  
答 こたへ  
答

手 て  
手  
↓  
打 うつ  
打





アーカイブキ……、サータ、シーチ……などの  
ははじこははじこをくみあわせてもあわせかん  
じがでるよ。

	ケ	ク	キ	カ子
タ				斤 手
チ				非
ツ				シ
テ				ス
	エ	ウ	イ	ア

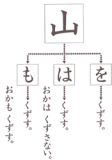


**かんじあそび**  
 かんじのジグソーパズルだよ。ばらばらの16まいのカードをうまくくみあわせると、どれもあわせかんじになるよ。かんじカードをつくってあそんでこらね。

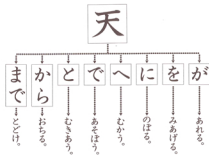
宀 + 豕 = <input type="text"/>	隹 + 木 = <input type="text"/>
言 + 舌 = <input type="text"/>	艹 + 化 = <input type="text"/>
亡 + 心 = <input type="text"/>	辶 + 米 = <input type="text"/>
厂 + 泉 = <input type="text"/>	竹 + 合 = <input type="text"/>
現 - 王 = <input type="text"/>	庫 - 广 = <input type="text"/>
思 - 田 = <input type="text"/>	国 - 口 = <input type="text"/>
解 - 犴 = <input type="text"/>	幼 - 幺 = <input type="text"/>
寺 - 寸 = <input type="text"/>	筆 - 聿 = <input type="text"/>

**かんじのたしさんとひきさん** (どんなかんじができるかな?)





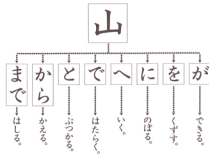
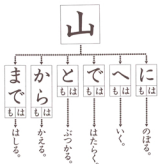
が・をのかわりに、はもをつかうことがあります。はももくつつきです。



なまえたんこは文のなかで、いろいろなくつつきをつけてつかわれます。



は・もはくつつきのに・へ・で・と・から・までのあとにつくことがあります。このほか、のもくつつきです。



が・を・に・からのほかに、へ・で・と・までもくつつきです。